

法人単位事業活動計算書

(自) 平成29年 4月 1日 (至) 平成30年 3月31日

第二号第一様式 (第二十三条第四項関係)

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算	前年度決算	増減	
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益	370,569,188	355,467,050	15,102,138
		老人福祉事業収益	32,001,420	29,749,505	2,251,915
		経常経費寄附金収益	893,000	315,000	578,000
		サービス活動収益計(1)	403,463,608	385,531,555	17,932,053
	費用	人件費	304,118,012	309,581,648	-5,463,636
		事業費	66,383,596	66,139,677	243,919
		事務費	24,707,299	26,821,187	-2,113,888
		減価償却費	40,385,606	51,804,196	-11,418,590
		国庫補助金等特別積立金取崩額	-19,630,798	-19,738,127	107,329
		徴収不能額		381,195	-381,195
	サービス活動費用計(2)	415,963,715	434,989,776	-19,026,061	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-12,500,107	-49,458,221	36,958,114	
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	82,370	69,580	12,790
		その他のサービス活動外収益	6,215,936	5,889,676	326,260
		サービス活動外収益計(4)	6,298,306	5,959,256	339,050
	費用	支払利息	45,773	132,651	-86,878
		サービス活動外費用計(5)	45,773	132,651	-86,878
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	6,252,533	5,826,605	425,928	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	-6,247,574	-43,631,616	37,384,042	
特別増減の部	収益				
		特別収益計(8)			
	費用				
	特別費用計(9)				
	特別増減差額(10)=(8)-(9)				
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	-6,247,574	-43,631,616	37,384,042	
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(12)	309,179,726	352,811,342	-43,631,616
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	302,932,152	309,179,726	-6,247,574
		基本金取崩額(14)			
		その他の積立金取崩額(15)			
		その他の積立金積立額(16)			
		次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	302,932,152	309,179,726	-6,247,574